

協議事項1 鹿島区の地域ビジョンの策定について〔短期的・個別課題〕

1. 体育施設(体育館)等の建設検討

前回(第2回地域協議会)の主な意見

1) 街の中心部へ

(+) 人が集る中心施設として。津波の危険が少ない。

中心部へ人が集れる施設を。高齢者も利用できる。

世代間交流を目指して街なかへ

鹿島体育館の跡地に

まごころセンターと機能を結びつけた使い方もあるのでは

(-) 車社会で街なかに駐車場がとれるか

2) 郊外へ

(+) 体育館を、みちのく鹿島球場の近くに

子どもの遊び場を、SA近辺、木工団地など、早急にできる場所へ

今すぐということなら真野小

総合運動公園をつくる

(-) 津波で被災したところに体育館 避難所としては使えない

3) その他

・体育館+備蓄倉庫

・安心して子どもたちが遊べる施設が必要

・体育館+グラウンド+プール+テニスコート

・多目的なもの

市の取組み状況

・交付金等を活用した整備を検討(体育館、子どもの遊び場等)

交付金等の対象は、今すぐの帰還のために取り組むもので、事業対象年度が25年度や26年度など、短期的な対応が求められている。

交付金等には用地費は含まれないため、市有地(鹿島体育館跡地など)を主に検討中。

2. 真野小学校の跡地利用

どのような利活用が考えられるか

それによって既設の校舎・体育館などを補修して利用する、または既存のものを取壊して跡地を利用する

### 3. 南相馬消防署鹿島分署の移転候補地

#### 鹿島分署からの聞き取り状況

##### 1) 施設の規模や必要な機能等

- ・建物の規模は小高分署と同規模を想定。(鹿島分署も小高分署も人員、機材は同じくらい)

【小高分署：鉄筋コンクリート造1階建て 延床面積 564 m<sup>2</sup>】

- ・敷地内に訓練をするスペースがほしい。(相馬消防署は約3,000 m<sup>2</sup>。それでも訓練スペースが狭いと言われている。)
- ・訓練塔は、広域消防で1箇所という考えから南相馬消防署に設置。

##### 2) 場所

- ・大きな道路に出やすいところ。
- ・交差点や踏切の近くは避けたい。
- ・災害や事故の発生確率を考えると、国道6号の海側より山側がよい。(住居が多いため)

##### 3) その他

- ・昨年の救急出動件数 約470件 うち仮設住宅で約130件

### 協議事項2 地域協議会だよりの発行について

#### (1) 前回(第2回地域協議会)の決定事項

発行回数 : 上半期・下半期の2回発行

配布範囲 : 全戸配布

編集委員 : 正・副会長より指名(3人)

印刷 : 区役所の印刷機を利用して自前で印刷

#### (2) 編集委員について

- ・
- ・
- ・

#### (3) 上半期(9月)発行に向けて